

2024年4月1日

吸収合併にかかる事後開示書面

東京都新宿区西新宿六丁目5番1号
新宿アイランドタワー35階
エン・ジャパン株式会社
代表取締役 鈴木 孝二

当社は、株式会社 Brocante との間で 2024 年 2 月 22 日付で締結した吸収合併契約に基づき、2024 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、株式会社 Brocante を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行いました。

本合併に関し、会社法第 801 条第 1 項及び会社法施行規則第 200 条に定める事項は、以下のとおりです。

1. 吸収合併が効力を生じた日

2024 年 4 月 1 日

2. 吸収合併消滅会社における次に掲げる事項

(1) 会社法第 784 条の 2 の規定による請求に係る手続の経過

株式会社 Brocante は、当社の完全子会社であったため、該当事項はありません。

(2) 会社法 785 条の規定による手続の経過

株式会社 Brocante は、当社の完全子会社であったため、該当事項はありません。

(3) 会社法第 787 条の規定による手続の経過

会社法第 787 条の規定による新株予約権買取請求をした新株予約権者はありませんでした。

(4) 会社法第 789 条の規定による手続の経過

株式会社 Brocante は、会社法第 789 条第 2 項の規定に基づき、2024 年 2 月 26 日に官報公告及び電子公告をしましたが、異議申述期間内に会社法第 789 条第 1 項の規定に基づく異議を述べた債権者はありませんでした。

3. 吸収合併存続会社における次に掲げる事項

(1) 会社法第 796 条の 2 の規定による請求に係る手続の経過

会社法第 796 条の 2 の規定による吸収合併の差止請求をした株主はおりませんでした。

(2) 会社法第 797 条の規定による手続の経過

会社法第 797 条の規定による株式買取請求をした株主はおりませんでした。

(3) 会社法第 799 条の規定による手続の経過

当社は、会社法第 799 条第 2 項及び第 3 項の規定に基づき、2024 年 2 月 22 日に官報公告及び電子公告をしましたが、異議申述期間内に会社法第 799 条第 1 項の規定に基づく異議を述べた債権者はおりませんでした。

4. 吸収合併により吸収合併存続会社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項

当社は、本合併の効力発生日である 2024 年 4 月 1 日をもって、吸収合併契約に基づき、株式会社 Brocante の権利義務の全部を承継しました。

5. 会社法第 782 条第 1 項の規定により吸収合併消滅会社が備え置いた書面

別紙のとおりです。

6. 吸収合併による変更の登記をした日

2024 年 4 月 1 日

7. その他吸収合併に関する重要な事項

吸収合併消滅会社となる株式会社 Brocante の株式は、当社が発行済株式の全てを保有しているため、当社は、本合併に際し、株式の発行及び金銭等の交付は行いません。

以上

別紙

2024年2月22日

吸収合併にかかる事前開示書面

東京都新宿区西新宿六丁目5番1号
エン・ジャパン株式会社
代表取締役 鈴木 孝二

当社は、株式会社 Brocante との間で 2024 年 2 月 22 日付で締結した吸収合併契約に基づき、2024 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、株式会社 Brocante を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うこととしました。

本合併に関し、会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める事項は、以下のとおりです。

8. 吸収合併契約の内容

本合併にかかる吸収合併契約の内容は、別紙 1 の吸収合併契約書のとおりです。

9. 合併対価の相当性に関する事項

吸収合併消滅会社となる株式会社 Brocante の株式は、当社が発行済株式の全てを保有しているため、当社は、合併に際して、株式の発行及び金銭等の交付は行いません。本合併は、完全親子会社の合併であることから、合併対価を定めないことは相当であると判断しております。

10. 新株予約権の定めに関する事項

該当事項はありません。

11. 吸収合併消滅会社に関する事項

(1) 最終事業年度に係る計算書類等

別紙 2 のとおりです。

(2) 最終事業年度の末日後の臨時計算書類等

該当事項はありません。

(3) 最終事業年度の末日後の会社財産の状況に重要な影響を与える事象

該当事項はありません。

12. 吸収合併存続会社に関する事項

(1) 最終事業年度の末日後の会社財産の状況に重要な影響を与える事象

該当事項はありません。

(2) 最終事業年度がないときは成立日における貸借対照表

該当事項はありません。

13. 本合併の効力発生日以降における債務の履行の見込みに関する事項

本合併後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併後の当社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ、予測されておりません。したがって、本合併後における当社の債務の履行の見込みはあるものと判断いたします。

以上

吸収合併契約書

エン・ジャパン株式会社（以下「甲」という）及び株式会社 Brocante（以下「乙」という）は、合併に関し次のとおり合意し、本吸収合併契約（以下「本契約」という）を締結する。

（合併の方法）

第 1 条 甲及び乙は、本契約に定めるところに従い、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併する。以下、この合併を「本合併」という。

（合併当事会社）

第 2 条 吸収合併存続会社及び吸収合併消滅会社の商号及び住所は、次のとおりである。

吸収合併存続 株式会社	（甲）	東京都新宿区西新宿六丁目 5 番 1 号 エン・ジャパン株式会社
吸収合併消滅 株式会社	（乙）	東京都渋谷区元代々木町 2 5 番 6 号 株式会社 Brocante

（無対価合併）

第 3 条 甲は、本合併に際して、乙の株主に一切の対価を交付しない。

（合併の効力発生日）

第 4 条 本合併の効力を生ずる日（以下「効力発生日」という。）は、令和 6 年 4 月 1 日とする。ただし、合併手続の進行に応じ必要があるときは、甲乙における協議の上、これを変更することができる。

（善管注意義務）

第 5 条 甲及び乙は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良な管理者の注意をもってそれぞれ業務の執行及び財産の管理運営を行うものとし、その財産及び権利義務に重要な影響を及ぼす行為を行う場合には、あらかじめ甲乙における協議の上、これを実行する。

（合併条件の変更等）

第 6 条 本契約締結の日から効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他のやむを得ない事由により、甲及び乙の資産もしくは経営状況に重要な変動を生じたときは、甲乙協議の上、合併条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

(本契約規定以外の事項)

第7条 本契約に定めるもののほか、合併に関し必要な事項は本契約の趣旨に従って甲乙における協議の上、これを決定する。

本契約の締結を証するため、本書1通を作成し甲乙記名押印の上、甲が原本を、乙がその写しをそれぞれ保有する。

令和6年2月22日

(甲) 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号
エン・ジャパン株式会社
代表取締役 鈴木 孝二

(乙) 東京都渋谷区元代々木町25番6号
株式会社 Brocante
代表取締役 塩見 拓己

事業報告

2022年10月1日から

2023年9月30日まで

1. 株式会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当社が属する国内人材ビジネス市場環境は、生産年齢人口の減少や産業構造の変化等による構造的な人手不足が存在しており、企業の採用需要は底堅い状況にあるものと認識しております。また近年では企業におけるデジタル化の推進や、テレワーク・フリーランスを初めてとした働き方の変化が起っておりま。それに伴い、成長産業の変化が起こると予想されるため、このような状況では、さらに雇用の流動化が高まるものと考えております。

その結果、当事業年度における売上高は938,439千円(前年度比13.6%増)、営業利益は200,860千円(前年比106.0%増)、経常利益は200,402千円(前年比106.4%増)、当期純利益は138,382千円(前年比156.2%増)となりました。

(2) 資金調達の状況

該当事項はありません。

(3) 設備投資の状況

該当事項はありません。

(4) 財産及び損益の状況の推移

	第4期 2021年9月期	第5期 2022年9月期	第6期 2023年9月期
売上高(千円)	401,462	826,358	938,440
経常利益(千円)	58,011	97,079	200,403
当期純利益(千円)	76,357	54,004	138,382
1株当たり当期純利益	254円52銭	180円01銭	461円27銭
総資産(千円)	210,201	325,318	510,579
純資産(千円)	89,937	143,941	282,323
1株当たり純資産額	299円79銭	479円80銭	941円08銭

(注1) 1株当たり当期純利益は、期中平均株式数に基づき算出しております。

(注2) 1株当たり純資産額は、期末発行済株式数により算出しております。

(注3) 消費税の会計処理については、税抜処理を採用しております。

(5) 対処すべき課題

当社は、安定した堅実な成長を実現するため、以下の経営課題に取り組んでまいります。

- フリーランスエンジニア向け案件検索エンジン「フリーランススタート」及び副業・フリーランスのエンジニア向け求人サイト「doocy Job」の更なる認知度の向上
- バックオフィス体制の確立

(6) 主要な事業内容

フリーランスエンジニア向け案件検索エンジン「フリーランススタート」
副業・フリーランスのエンジニア向け求人サイト「doocy Job」

(7) 主要な営業所

本社 東京都渋谷区

(8) 重要な親会社及び子会社の状況

親会社 エン・ジャパン株式会社

(9) 従業員の状況（2023年9月30日現在）

従業員数	前期末比増減
6名	1名

(注) 従業員数には、役員を含んでおりません。

(10) 主要な借入先の状況（2023年9月30日現在）

借入先	借入額（千円）
エン・ジャパン株式会社	110,000

2. 会社の株式に関する事項

株式の状況（2023年9月30日現在）

発行可能株式総数	100,000,000 株
発行済株式総数	300,000 株
株主数	1名

3. 会社役員の状況

取締役及び監査役の状況

氏名	地位	重要な兼職の状況
代表取締役	笠間 涼	
取締役	曾根 弘介	
取締役	鈴木 孝二	エン・ジャパン株式会社 代表取締役社長
取締役	塩見 拓己	
取締役	四戸 淳弘	
監査役	土方 敬夫	

(注) 監査役土方敬夫氏は、会社法第2条第16条に定める社外監査役であります。2023年10月に辞任しております。

第6期 附属明細書（事業報告関係）

自 2022年10月 1日

至 2023年9月30日

区分	氏名	兼職先	兼職の内容	関係
取締役	笠間 涼			
	曾根 弘介			
	鈴木 孝二	エン・ジャパン株式会社	代表取締役社長	親会社
	塩見 拓己	エン・ジャパン株式会社	業務執行社員	親会社
	四戸 淳弘	エン・ジャパン株式会社	業務執行社員	親会社
監査役	土方 敬夫	エン・ジャパン株式会社	業務執行社員	親会社

第6期 計算書類

自 2022年10月 1日
至 2023年9月30日

決 算 報 告 書

(第 6 期)

自 令和 4年10月 1日
至 令和 5年 9月30日

株式会社Brocante

電話： - -

貸借対照表

令和 5年 9月30日 現在

株式会社Brocante

(単位： 円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	388,455,475	
売掛金	119,624,340	
前渡金	1,327,450	
前払費用	110,000	
流動資産合計		509,517,265

【固定資産】

【有形固定資産】

工具器具備品	109,135	
一括償却資産	122,182	
有形固定資産合計		231,317

【投資その他の資産】

敷金	640,000	
長期前払費用	190,170	
投資その他の資産合計		830,170

固定資産合計		1,061,487
資産の部合計		510,578,752

負債の部

【流動負債】

買掛金	8,793,909	
未払金	38,959,988	
未払費用	6,642,093	
未払法人税等	42,297,400	
未払消費税等	16,335,300	
預り金	5,227,435	
流動負債合計		118,256,125

【固定負債】

長期借入金	110,000,000	
固定負債合計		110,000,000
負債の部合計		228,256,125

純資産の部

【株主資本】

資本金	3,000,000	
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	279,322,627	
その他利益剰余金合計	279,322,627	
利益剰余金合計	279,322,627	
株主資本合計		282,322,627
純資産の部合計		282,322,627
負債及び純資産合計		510,578,752

損益計算書

自 令和 4年10月 1日
至 令和 5年 9月30日

株式会社Brocante

(単位： 円)

【売上高】

売 上 高	938,439,712	
売 上 高 合 計		938,439,712

【売上原価】

外 注 費 原 価	59,755,536	
合 計	59,755,536	
売 上 原 価		59,755,536
売 上 総 利 益 金 額		878,684,176

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費合計		677,824,161
営 業 利 益 金 額		200,860,015

【営業外収益】

受 取 利 息	2,400	
雑 収 入	286	
営 業 外 収 益 合 計		2,686

【営業外費用】

支 払 利 息	460,109	
営 業 外 費 用 合 計		460,109
経 常 利 益 金 額		200,402,592
税引前当期純利益金額		200,402,592
法 人 税 等		62,020,567
当 期 純 利 益 金 額		138,382,025

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 4年10月 1日
至 令和 5年 9月30日

株式会社Brocante

(単位： 円)

役員報酬	34,500,000
法定福利費	2,941,622
福利厚生費	424,955
広告宣伝費	566,611,459
接待交際費	2,491,443
会議費	1,705,960
旅費交通費	635,473
通信費	15,512,343
消耗品費	1,397,622
水道光熱費	175,613
諸会費	40,455
支払手数料	5,835,606
地代家賃	3,266,691
保険料	31,670
租税公課	11,700
支払報酬料	1,188,000
減価償却費	234,557
長期前払費用償却	135,830
通勤費	224,832
出向費用	40,458,330

販売費及び一般管理費合計

677,824,161

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 4年10月 1日
至 令和 5年 9月30日

株式会社Brocante

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高	3,000,000
	当期末残高	3,000,000
利 益 剰 余 金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	当期首残高	140,940,602
	当期変動額 当期純利益金額	138,382,025
	当期末残高	279,322,627
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高	140,940,602
	当期変動額	138,382,025
	当期末残高	279,322,627
株 主 資 本 合 計	当期首残高	143,940,602
	当期変動額	138,382,025
	当期末残高	282,322,627
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高	143,940,602
	当期変動額	138,382,025
	当期末残高	282,322,627

第6期 附属明細書

自 2022年10月 1日

至 2023年9月30日

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
2. 販売費及び一般管理費の明細

株式会社 Brocante

1.有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：千円)

第6期 附属明細書	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得原価
	工具器具備品	357	108	-	234	231	234	465
	計	357	108	-	234	231	234	465

2. 販売費及び一般管理費の明細

(単位：千円)

第6期 附属明細書	金額	摘要
役員報酬	34,500	
法定福利費	2,941	
福利厚生費	425	
広告宣伝費	566,611	
接待交際費	2,491	
会議費	1,706	
旅費交通費	635	
通信費	15,512	
消耗品費	1,398	
水道光熱費	176	
諸会費	40	
支払手数料	5,836	
地代家賃	3,267	
保険料	32	
租税公課	12	
支払報酬	1,188	
減価償却費	235	
長期前払費用償却	136	
通勤費	225	
出向費用	40,458	
[販売費及び一般管理費]	677,824	

2023年11月30日

株式会社 Brocante
代表取締役 笠間 涼 殿

監査役 高橋 康正 印

監査報告書の提出について

監査役は、会社法第381条第1項の規定に基づき監査報告書を作成致しましたので、別紙のとおり提出致します。

以上

監査報告書

監査役は、2022年10月1日から2023年9月30日までの第6期事業年度における取締役の職の執行を監査致しました。その方法及び結果について以下の通り報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査致しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討致しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書の監査結果

計算書類及びその付属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2023年11月30日

株式会社 Brocante

監査役 高橋 康正 印